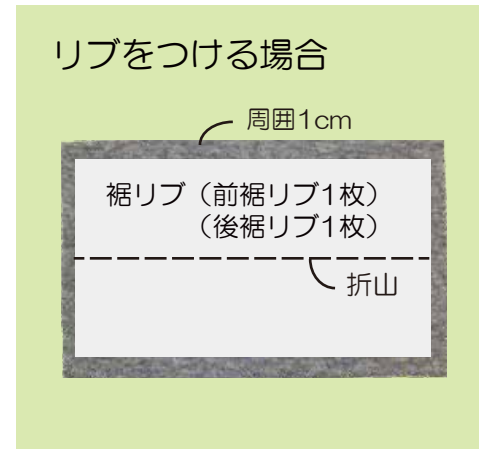
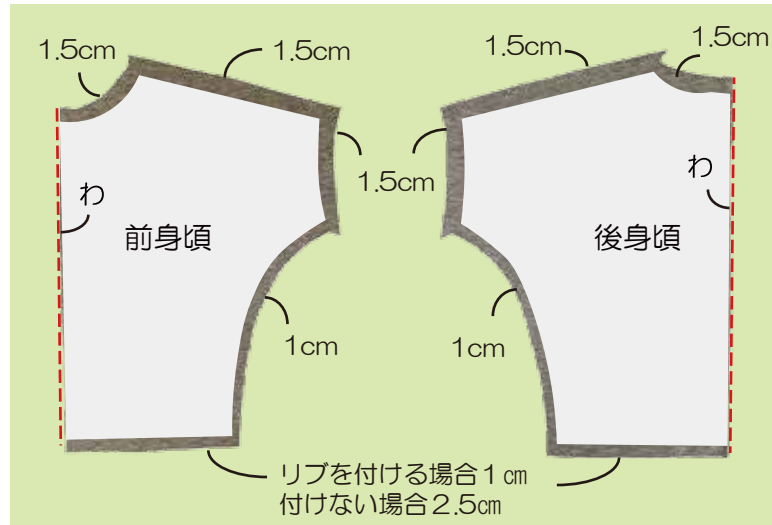


作品見本



縫代の付け方 (参考)



布を裁つ際は中表又は外表に二つ折りにし、大きなパーツから型紙を置いていきます
 型紙の矢印の方向に生地『縦地』を合わせ『わ』の印がある型紙は折山に合わせて置きます
 下図の縫代の付け方を参考に裁断して下さい

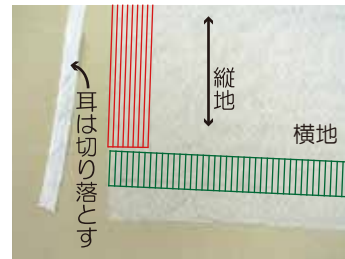
※縫代はロック又はジグザグミシン等で始末する



① 芯を貼る

前身頃の肩に縦地 (縫代巾+0.5cm) の芯
 前後身頃の衿ぐり・袖口に横地 (縫代巾) の芯を貼る
 リブを付けない場合は裾にも横地 (縫代巾) の芯を貼る

ニット芯の裁ち方



芯を縦地 (縫代巾+0.5cm)
 横地 (縫代巾) で裁断する
 肩は伸び止めのために縦地
 伸縮が必要な裾や袖口は横地を使う



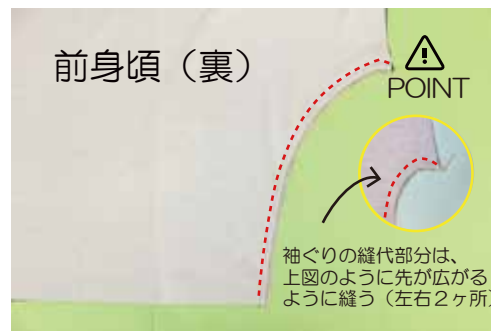
② 肩を縫う

前後身頃を中表に合わせて肩を縫い、縫代をアイロンで割る



③ 衿ぐりを縫う

衿ぐりの縫代を始末し
 出来上がりに折り、縫う



④ 脇を縫う

前後身頃を中表に合わせて脇を縫い、縫代をアイロンで割る



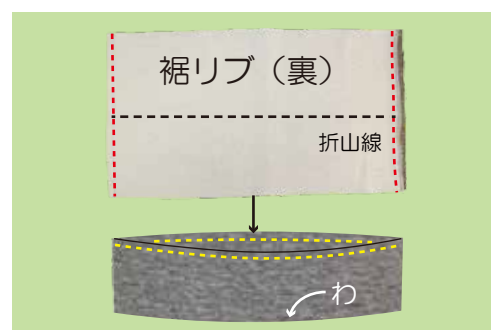
⑤ 袖口を縫う

袖口の縫代を始末し
 出来上がりに折り、縫う



⑥ 裾を縫う (リブ無し)

裾の縫代を始末し
 出来上がりに折り、縫う



⑥ 裾を縫う (リブ有り)

⑥-1 前後リブを中表に合わせて脇を縫い、縫代をアイロンで割り
 外表に半分に折る



⑥-2 身頃とリブを中表に合わせて縫う